

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム 南串山荘

目標達成計画

作成日: 平成 28年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	一人ひとりの思いや意向が、深く把握できていない、介護計画に反映できていない。	本人の思いや意向を深く把握し、介護計画に繋げる。	ヒヤリハットの書式を書きやすくして増やす。 ヒヤリハットの内容と発生時間から本人の意向を把握し、介護計画に繋げる。	3ヶ月
2	10	家族からの意見や要望があまり聞かれていない。家族同士の意見交換する場が少ない。	家族からの意見や要望が聞かれるようになり、一つひとつの意見や要望に添える。	ご家族へ電話やお手紙で、近況報告する。 ご家族へアンケートをとる。 ご家族に来てもらえるような行事を考える。	12ヶ月
3	35	災害時に備えた必要物品の確保が出来ていない。	災害時にスムーズに避難できるようにする。	一人ひとりのフェイスシートを1冊にまとめ、持ち出しやすくする。 備蓄品を揃え、一覧表を作成し、確認しやすくする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。